規模・機能の検討結果(案)

第3回有識者会議でお示しした内容について、委員の皆様からの意見を踏まえ、整備方針の策定に向けて以下のとおりとします。

(1) 主練習場

【規模】

8,500 m²程度とします。(現状:5,800 m²程度)

※少年サッカー、サッカー、軟式野球、ソフトボールの試合が可能な規模

【機能】

- ・床については利用の幅が広がることが見込めるため、人工芝とします。
- ・空調設備については快適な利用環境にするため、コスト面も踏まえながら、暖房等の 必要性を設計時に検討します。
- ・照明については適切な明るさの照明を設置します。
- 内装については明るい内装デザインとします。
- ・競技(大会・練習)に必要な備品については利用頻度を考慮し、備品の種類およびグレードを設計時に検討します。
- ・分割できるネットを設置します。
- ・ラインのポイントを設置します。
- ・観覧席については固定の観覧席は設けず、パイプ椅子やベンチでの対応を設計時に検 討します。
- ・水道を設置しますが、分割したエリアごとの設置については現在の利用状況や必要性 を考慮しながら設計時に検討します。
- ・休憩スペースについては空きスペースを活用して椅子やベンチを置くなど、休憩できるスペースを設置します。(観覧スペースとの兼用も設計時に検討します)
- ゴミ庫については必要性を考慮しながら設計時に検討します。
- グラウンドから外が見えるように窓を設置します。

(2) ジョギングコース

【規模】

1周350m程度、幅2.5m程度とします。(現状:1周300m程度、幅2m程度)

【機能】

- ・床についてはイニシャルコストと耐久性を考慮しつつ膝に負担の少ない床材とします。
- ジョギングコースと同一階にトイレを設置します。
- 手すりについては現在の利用状況や必要性を考慮しながら設計時に検討します。
- ・水飲器を設置します。
- 窓についてはジョギングコースから外が見えるように設置します。

(3) トレーニング室

【規模】

200 ㎡程度とします。(現状:190 ㎡程度)

【機能】

- ・空調設備を設置します。
- ・トレーニング器具の充実を図り、保管場所を確保しますが、設置する器具及び器具庫 の大きさについてはコストを考慮しつつ設計時に検討します。
- ・位置については可能な限り入口から近い位置に設置します。

(4)会議室

【規模】

180 m²程度とします。(現状:120 m²程度)

【機能】

- ・必要に応じて分割については可動間仕切りで分割できる仕様とします。
- ・空調設備を設置します。
- ・備品の充実を図りますが、設置する備品についてはコストを考慮しつつ設計時に検討 します。

(5) ロッカー室・シャワー室

【規模】

コストを考慮しつつ可能な限り現状以上の面積を確保します。

【機能】

・備品の充実を図りますが、設置する備品についてはコストを考慮しつつ設計時に検討 します。

(6) トイレ

【規模】

コストを考慮しつつ利用者数等を想定した上で必要な規模を確保します。

【機能】

- ・多目的トイレについては必要な数を設置します。
- ・便器については洋式便器を設置します。
- ・ウォシュレット、便座消毒の設置や幼児等誰もが利用しやすい仕様を目指しますが、 具体的な仕様についてはコストを考慮しつつ設計時に検討します。

(7) 駐車場

【規模】

駐車場満車による渋滞への対策を含め、想定利用人数を考慮しながら可能な限り現状以上の駐車台数を確保します。

【機能】

・駐車場の雪対策についてはコストを考慮しつつ、融雪と除雪対応どちらとするか設計

時に検討します。

- ・白線、車止めについては、白線は整備することとしますが、車止めは除雪効率の懸念 があることから設置するかどうかを設計時に検討します。
- ・位置については可能な限り建物の近くに駐車場を整備します。
- ・サンドーム専用の駐車場についてはコストを考慮しつつ、駐車場へゲートを設置します。

(8) 救護室

安心してスポーツに親しめる環境づくりに寄与することから設置します。

(9) 多目的広場

移転先のセントラルパークは県有地であり、県との協議が必要であるが、現状の多目的芝生広場でジョギングや散歩を楽しむ市民が多いことや、イベント開催時等の混雑時に臨時駐車場としても活用できることからニーズはあるものと思われるため、引き続き必要性を検討します。

(10) 体育室

移転先のセントラルパークに整備したカクヒログループスーパーアリーナにもある施設であるが、現状予約が取りづらい状況であり、ニーズはあるものと思われることから、役割分担を考慮しながら引き続き必要性を検討します。

(11)授乳室

子供連れでも安心して利用できる環境づくりに寄与することから、授乳室や授乳スペースなどを設置します。